

一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

		受付	番号 3
			令和 2年 5月27日
			午前・午後 8時45分
議会名	令和 2 年 第 4 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 2 番 川嶋 嘉一		
答弁を求める者 (選択してください)		☐ 市長 ・ 副市長 ・ ☐ 教育長 ・ ☐ 担当部局長	
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		☒ あり (☐ 資料提示 ・ 資料配付 ・ ☐ モニター使用) ☐ なし	
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)	
1. コロナ問題が教育に及ぼす影響等について		①新型コロナウイルスの影響による休校中の学習保障と、学校再開を見据えた段階的な準備となる分散登校が5月11日、一部の県立高校や公立小中学校で始まりました。佐野市内の小中義務教育学校においてもそれぞれ工夫を凝らし、授業再開に向けて努力していましたが、5月14日に、緊急事態宣言の一部解除が発表され、佐野市においては6月1日に再開されることが決定されました。このような現状の中で、学力の低下が予測されますが量と質の観点から、どの様に補完する計画なのかお伺いします。 ②学校再開時に心配される点は何かお伺いします。 ③補完対策としてICT活用自学自習支援事業が実施されています。その一つとして「E」ライブラリーがあります。「E」ライブラリーとは、インターネットを介してのドリル学習です。この「E」ライブラリーについてクラウドコンピューティングシステムを採用している県内自治体の状況についてお伺いします。 ④「E」ライブラリーの利用について、インターネット環境がない家庭にはどの様に伝えるのかお伺いします。 ⑤なぜこのシステムを利用するのかお伺いします。 ⑥学校再開後もこのシステムを利用できるのかお伺いします。	

	⑦学校再開後については学校全体、教職員各個人の業務があり、放課後の対応は難しいので授業での活用に限定したほうが良いのではないかと伺います。 ⑧氷室小学校で行われているオンライン授業はこの「E」ライブラリーとの関連性はあるのか、内容も含めて伺います。 ⑨今後の学校教育の中で、コロナ問題についてどの様に取り組んでいくのか伺います。
2. 避難所等について	①去年の台風19号による被害の教訓を活かすべきと考えますが、避難所の点検・修理等の状況について伺います。 ②昨年12月11日、令和元年第4回定例会の一般質問において、災害時における避難所については必ずしも、市有建築物ではなくても良いのではないかと私の質問に対し、「検討してまいります」との行政経営部長の答弁をいただきましたが、避難に伴う民間事業所との災害協定についての進捗状況について伺います。 ③避難所における新型コロナウイルス感染拡大防止対策について伺います。 ④「感染症対応避難所開設及び行動マニュアル」の作成が必要と思われますが、いかがかと伺います。
3. 地域外来・検査センターの開設について	①隣接する群馬県邑楽・館林地域においては、地域外来・検査センターが開設されましたが、佐野市においても佐野医師会に協力をお願いし、かかりつけ医師がPCR検査が必要と判断した場合、ドライブスルー方式等を利用して、検体を採取する方法を用い地域外来・検査センターを開設することができるのではないかと考えますが、見解をお伺います。